

こんなお悩み ありませんか？



代表的なお悩み

- 薬の管理に困っている
- 薬の飲み忘れが多い



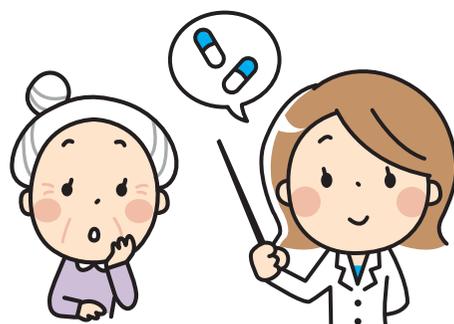
▶ 薬剤師への相談の声

「通院が困難で薬を取りに行けない」

「薬の飲み合わせや副作用が心配」

「介護用品、衛生用品、消毒薬のことも相談したい」

「輸液や、管理が難しい薬があって薬のプロに関わってほしい」



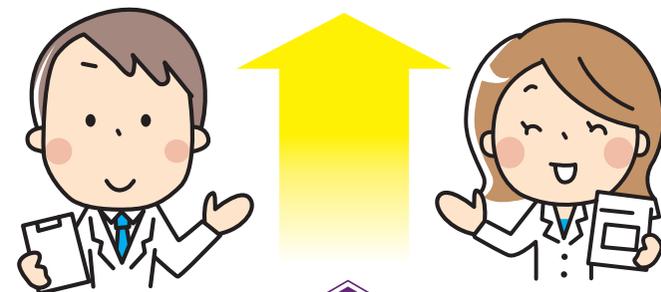
例えば上記のような時に
『薬剤師の在宅訪問』は
解決策のひとつに
なります！



薬剤師 在宅訪問のご案内



薬剤師の在宅訪問で 薬の悩みを解決



一般社団法人 宮城県薬剤師会

〒989-3126 仙台市青葉区落合2丁目15-26
TEL:022-391-1180 FAX:022-391-6640
www.mypha.or.jp

薬局の選び方

2つの選択方法があります

- ☑希望する薬局がある。
- ☑薬剤師会の「在宅患者訪問薬局リスト」を用いて選ぶ。

宮城県薬剤師会ホームページから
ダウンロード可能

www.mypha.or.jp/images/file/zaitaku.pdf

選んだ薬局名を医師やケアマネジャー等に伝えましょう。

もしも「希望した薬局から訪問できない」と言われたり、「訪問薬局リストがわからない」場合は…

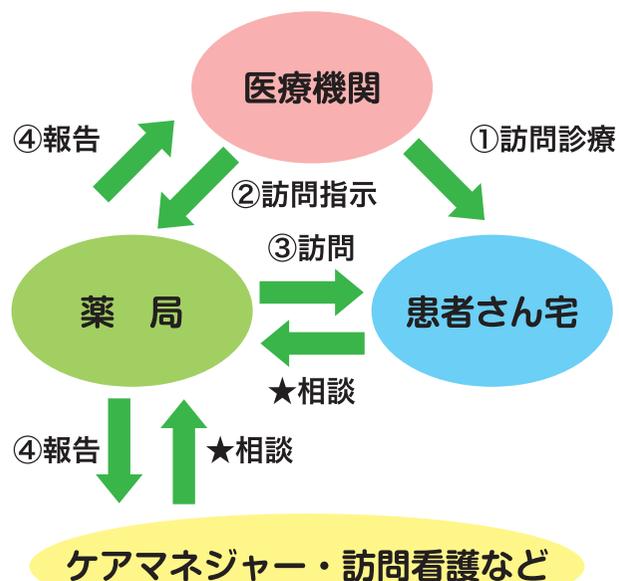
お問い合わせ先

宮城県薬剤師会薬事情報センター
TEL:022-391-1175

お住まいの地域の訪問薬局をご紹介します。



薬剤師訪問の流れ



★患者・家族の相談から始まることもあります。

薬剤師の主な3つの役割

①薬の調剤と適正管理

生活状況に応じた調剤と服薬管理の支援をします。

②患者さんの体調チェック

患者さんにお会いして、薬の効果と副作用を確認、評価します。

③関係する職種との連携

①②のことを医師・看護師・ケアマネジャー等に伝え、連携して患者さんをフォローします。

実際の訪問事例

認知症のKさん

- ◆認知症が進行していたKさん、4ヶ所の医療機関を受診し、薬の管理と服用ができず困っていた。
- ◆薬剤師の定期訪問で薬が整理され、きちんと飲めるようになった。

糖尿病ひとり暮らしのSさん

- ◆インスリンや飲み薬の管理で非常に困っていた。
- ◆薬剤師が訪問し、インスリンの使い方の説明や薬の管理を手伝い、きちんと薬が使えるようになった。血糖値もとても安定した。

費用は？

薬代のほかに別途、一部負担金が必要になります。ご病気や療養場所などにより値段が異なりますので詳しくは訪問薬局にお問い合わせください。

